

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

指定文化財(建造物)



場所

倉敷市本町



時代

明治時代



指定年月日

平成10(1998)年
12月11日



所有

倉敷紡績株式会社



見学

見学可

くらぼうきねんかん

倉紡記念館

新高総早
見梁社島
市市市町

倉敷市

矢井浅里笠
掛原口庄岡
町市市町市



この建造物について

倉敷紡績創業の明治21(1888)年に、原綿を貯蔵する倉庫として建てられたものです。当初は2棟別々の建物でしたが、明治30年ごろ工場を増設した際に棟続きに増築され、現在のコの字型になりました。

木造煉瓦造の平屋建物で、外壁は白漆喰塗で仕上げられており、和風の外観になっていますが、内部は西洋の技術が取り入れられています。

昭和44(1969)年、観光文化施設「倉敷アイビースクエア」を構成する建物の一つとして改装されました。倉敷紡績の歴史を伝える展示施設に生まれ変わり、現在に至っています。